

令和 8 年 4 月 6 日

【重要】理学療法士・作業療法士 各位

(公社)岐阜県理学療法士会 会長 河合克尚
岐阜県臨床実習指導者 3 者協議会

【オンライン開催】令和 8 年度 臨床実習指導者講習会（岐阜）開催のご案内

謹啓

時下、皆様方におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平素より、岐阜県養成校における臨床実習指導に格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、岐阜県理学療法士会が運営主体となる臨床実習指導者講習会を、下記のとおり開催する運びとなりましたのでご案内申し上げます。

なお、昨今の申込状況を鑑み、本講習会は年 1 回の開催となりましたこと、何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。業務等多忙と存じますが、ご参加下さいますようお願い申し上げます。

謹白

厚生労働省指定 令和 8 年度臨床実習指導者講習会（岐阜）開催要領

【主催者等】

主催：（一社）全国リハビリテーション学校協会
（公社）日本理学療法士協会
（一社）日本作業療法士協会

共催：（公社）岐阜県理学療法士会・岐阜県下理学療法士養成校

【開催形式】 オンライン開催（運営基地局：中部学院大学）

【日時・定員】

日時：令和 8 年 8 月 29 日（土）～30 日（日） 初日 8：30～19：00、2 日目 8：30～17：00

定員：60 名

※回線確認を含めた事前レクチャー会を行います。

事前レクチャー会日時：令和 8 年 8 月 26 日（水）18：00～19：00

【受講資格】 実務経験 実務経験 4 年以上の理学療法士・作業療法士

【参加費】 日本理学療法士協会もしくは日本作業療法士協会 会員 無料

同 会員外 9,000 円（参加費）

※ 岐阜県作業療法士会が共催の講習会とは内容が異なります。作業療法士の方はご注意ください。

※会員外の方は、ぜひこの機会に日本理学療法士協会もしくは日本作業療法士協会への入会をご検討くださいますようお願い申し上げます。

※今回の参加が難しい方は、岐阜県作業療法士会の講習会も予定されています。

【募集期間】 令和 8 年 4 月 8 日（水）～5 月 2 日（土）

【申込方法】 右側 QR コードまたは URL よりお申し込みください。

<https://forms.gle/RZjpspxXb5exdJiM9>

※ 定員を超えるお申込みがあった場合は、選考により受講の可否を決定いたします。

選考は、過去の申込状況や同一施設からの受講者数等を考慮して行います。

結果につきましては、後日連絡いたします。

【お問い合わせ】

今津 統紀子（岐阜県理学療法士会 人材育成サポート部長）

E-mail : gifujiissyupt.26@gmail.com



【参加条件と受講環境（下記が揃っていること。公共施設での参加は不可）】

参加条件

- 本講習会は、16時間のカリキュラムすべてを受講することが修了要件となります。遅刻・回線不具合による受信中断の場合は、修了証は発行できませんのでご了承下さい。
- この研修会は、パソコン一人1台で参加してください。
受講にはカメラとマイクが必須です。お手持ちの端末にカメラ・マイクがついていない場合、別途準備する必要があります。
- 個人のメールアドレスを所持（携帯電話のメールアドレスや職場共有のメールアドレスは不可）※タブレットおよびipad、スマートフォンでの参加は不可です。
※回線確認を含めた事前レクチャー会を行います。

受信者の受講環境

演習環境の整備のため、原則 PC での受講とし、タブレット・スマートフォン等からの受講は不可とします。ただし、演習時に PC のみの受講で不具合が発生する場合には、運営本部との相談により受講環境の調整を検討します。

① PC での受講

インターネット接続によるセキュリティ・受講環境の観点から、以下を推奨いたします。なお、推奨環境以外での受講も不可ではありませんが、これによるウィルス感染等のトラブル、受講の不具合については当会で対応いたしかねます。

PC 推奨環境：Windows 11 以降・macOS 12 以降

推奨ブラウザ：Windows：Microsoft Edge・Firefox・Google Chrome

Mac：Safari・Firefox・Chrome

※ 最新バージョンにアップデートください。

② ウェブカメラ（PC 付属カメラ含む）

③ 音声マイク（PC 付属マイク含む）

Bluetooth ヘッドセットは長時間の講習では充電不足が懸念されるため、有線イヤホン・ヘッドセットを推奨する。

④ インターネット環境

長時間の研修のため、通信制限などが掛からないインターネット環境がある場所から参加すること。

⑤ 集中できる受講環境

自身が発言しても問題がなく、生活音等が入ってこない場所から受講することが望ましい。

【重要】同じ場所（会議室等）から複数人が参加する場合の必須事項

i：一人一台の端末での参加を必須とする

ii：イヤホンマイクの使用が必須…ハウリング防止のため

iii：距離を離れた配席…参加者の距離が近いと、他者の音声を拾うため演習が集中できなくなるため